

新幹線火災事故対策、津波対策、リニア たしる議員と共に国交省要請行動！

JR総連主催の国土交通省要請行動が12月15日開催されました。要請行動には、たしるかおる参議院議員、JR総連及び各単組が参加し、JR東海労からは本部と各地本それぞれの代表者が参加しました。

JR東海労の課題として、下記の3点に渡り要請（要請書抜粋）を行いました。

1. 新幹線火災事故対策について

①乗務員の安全を守るため防煙マスクや防煙眼鏡等を整備するとともに、乗務員の消火活動マニュアルや乗客の避難誘導マニュアルの再整備を要請します。

②各車両への熱感知装置の設置や車両構造の見直し、煙対策の整備を要請します。

③乗客の安全を確保するため、

車内における想定外の事象に対処するため、必要な車掌の増員を要請します。

2. 東海道新幹線の津波対策の確立について

公共交通利用者を災害から守るために、津波・洪水などで被害が想定される場合、併行する在来線及び新幹線は運行停止をするよう指導していただけるよう要請します。

3. リニア中央新幹線建設について

リニア中央新幹線建設において、環境破壊等の問題が顕著になった場合は、速やかに建設が中止されるよう要請いたします。



左：国交省藤田鉄道局長、奥左：たしる議員、
3人目：木下書記長